

## 産業技術総合研究所地質標本館での研修について

日付 ○年○月○日

提案者 ○○ ○○

### 1. 研修場所

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 地質標本館

〒305-8567 茨城県つくば市東 1-1-1 産総研つくば中央 7

電話 029-861-3750 Fax 029-861-3746

Email: [hyohon-kan-ml@aist.go.jp](mailto:hyohon-kan-ml@aist.go.jp)

ホームページ <https://www.gsj.jp/Muse/>

### 2. 研修日時

○○年○○月○○日 ○○時 ~ ○○年○○月○○日 ○○時

### 3. 研修者

○○ ○○ □□部△△課

○○ ○○ □□部△△課 計○○名

### 4. 地質標本館の特徴

- ・130年以上にわたる日本の地質調査のナショナルセンター(地質調査総合センター)の研究成果普及が主務。
- ・日本の地質、海洋の地質、地下資源、地球環境、火山と地熱、地震と活断層などの研究成果ごとにまとめて展示。
- ・また、常設展示として、約2,000点の岩石・鉱物・化石などの地質標本を展示。

### 5. 研修の意義

註:以下の例のうち、研修の目的に叶うものをお選びまたは記述ください。

- ① 上記展示物を使った研修を通し、地球科学全般の基本コースとして、高校地学課程取得卒業程度あるいは大学教養課程程度の基礎知識を得ることが可能。  
これを踏まえて、以下の三点いずれかの、より専門的な範囲の知識を得ることができる
- ② 土木地質に係り、地質に関連する報告書等の理解等に必要な基礎知識。
- ③ 地震火山防災に係り、気象庁発表の情報を、業務上関連する地域における影響を考察し、対策を判断するための基礎知識。
- ④ 資源に係り、地下資源に関する報告書等の理解のための基礎知識。